

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



文化課エコミュージアム推進室 (内線 541)

小菅町ハイキングコース

距離：約6.5km 所要時間：3時間

今回は小菅町を歩いてきました。水戸藩を代表する学者を輩出し、美術家クリストが愛した自然に富む小菅町を紹介します。賀美小学校の隣にある小菅コミュニティセンターを出発点とします。

はじめに賀美小学校の敷地の中の豊田天功の碑に寄ります。天功は若くして才能を認められ「大日本史」編さんに携わった水戸藩を代表する学者です。また、そこから陣場地区を巡ります。ここは美術家クリストが心を引きつけられた場所で、1991年にアンブレラ展が開催され約50万人の方が訪れました。

少し遠いですが「道の駅さとみ」まで足を延ばすと国道沿いに不動尊の滝が見られます。不動尊の滝まで歩くのが大変な場合、小菅郷校跡地からコミュニティセンターへ戻り車で道の駅まで移動するとよいでしょう。

5 不動尊の滝

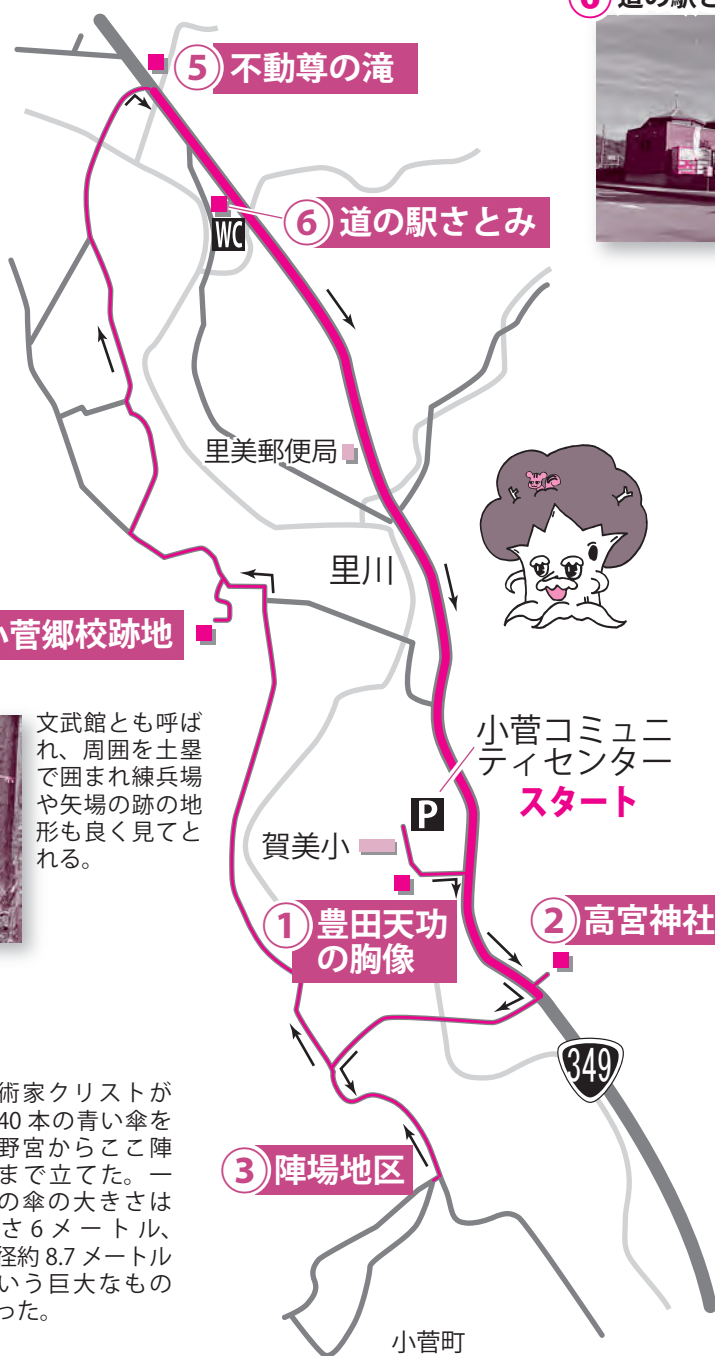


「道の駅さとみ」から道路反対に見える鳥居が目印。樹木に隠れて見えにくい道路から近い。意外と高くから流れ落ちていてひんやりとした雰囲気がある。

6 道の駅さとみ



市内の特産物や野菜なども販売されていて食事もできる。



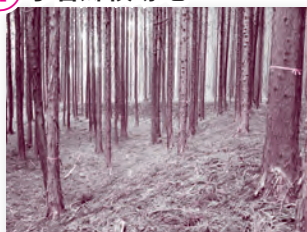
1 豊田天功の胸像



天功は「大日本史」編さんに携わった水戸藩を代表する学者。長子の小太郎の妻芙雄(ふゆ)は日本人初の幼稚園保母となり、長く女子教育に携わったことでも有名

4 小菅郷校跡地

こすげどうこうあとち



文武館とも呼ばれ、周囲を土塁で囲まれ練兵場や矢場の跡の地形も良く見てとれる。

2 高宮神社



那須与一の絵が掛けられている。

3 陣場地区



美術家クリストが1340本の青い傘を里野宮からここ陣場まで立てた。一本の傘の大きさは高さ6メートル、直径約8.7メートルという巨大なものだった。